



「じゃがいものうち」通信 NO.56 2008.3.7

～ 障害者と共に生きる仲間たち～

NPO法人「じゃがいものうち」

〒891-4404 鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間136-6

Tel./Fax/0997-47-3588 E-mail/npo-jaga@po.minc.ne.jp

URL: <http://www.minc.ne.jp/npo-jaga> 代表 松田 正

“みんなの家” (仮称) に寄せる思い

赤ちゃんから高齢者・障害者まで、『共に過ごせる場』として“みんなの家”の具体的なかたちが見えてきました。ずいぶん長い時間と、思いが先行していろいろな情報を流してしまい戸惑われたかと思いますが、目指すものは赤ちゃんから高齢者・障害者まで、ともに楽しく暮らせる場にしたいと言うことに変わりはありません。

制度からすると、介護保険の指定通所介護事業所（デイサービス）です。漢字で書くと何かかたくなる所ようですが、第二の我が家、安心してゆっくりくつろげる生活の場にできればと思っています。その“みんなの家”で障害者への福祉サービス（下記注）を併せて行いたいと思います。それで足りない分は自主事業として行い“みんなの家”をかたちにしたいと思っています。

先日のNHKのクローズアップ現代を見ていてこんな事例が紹介されました。知的障害があつて50歳の男の人が、動作が緩慢なため今まで係わってきた社会では疎まれ続けたけれど、介護の現場に入って高齢者のサポートをしたときに、その“ゆっくりさ”がちょうどよくて、生まれて初めて利用者から『ありがとう』の言葉をもらって涙を流した、と言うエピソードを聞いて「それだよ！そんな場をここに創りたいんだ！」と思いました。その人は利用者から、“その事業所の中でいちばん信頼されている”と言うことでした。

人それぞれの人生があると思いますが、みんなそれぞれの役割を持ちながら生きて行ける社会が活力のある社会だと思います。

“みんなの家”がそんな社会を実現する震源地になればと思っています。 (松田正)

(注：障害者自立支援法の施行に伴い、現行の障害者デイサービスは、療養介護・生活介護・自立訓練などに分割、組み替えられ移行中です。)



臨時総会のお知らせ

一昨年（2006年）9月に小規模多機能準備室を立ち上げ、事業開始に向けて協議を重ねて来ました。一時は、「2007年8月、次には11月に臨時総会を開く予定です」と周知してきましたが、何のおことわりもなく今に至ってしまったことを深くお詫びいたします。その後「デイサービスの準備会」と名を改め、よりよいサービスをするための実施方法について協議検討をした結果、“介護保険のサービス”と“障害者へのサービス”を同時に行いたいということを理事会で決定しました。

その件につきご意見を頂きたく臨時総会を開きたいと思いますので、忙しい時期とは思いますが、ご出席下さいますよう、よろしくお願ひいたします。どうしてもご出席できない方は委任状の提出お願ひいたします。

高齢者・障害者へのサービスは、どちらも町と協力しながら進めていかななくてはなりません。今後、皆様のご協力がますます必要になってくることと思いますが、屋久島が“障害者にもやさしい島”になりますようにご支援の程よろしくお願ひいたします。

日時：3月16日（日） 13:00～15:00

場所：屋久島町役場尾之間支所 4F 町民ラウンジ



柴さんからのお願い



ご無沙汰しています。

昨年4月、徳州会病院に入院。5月初めに退院。腹水が溜まり苦しくなり再入院。色々検査を受けるが原因がわからない。で、鹿児島は今村病院分院に転院。また色々の検査を受けるがやはり原因がわからない。「治療方法が無く自然回復しかない」との事で、屋久島に戻る。徳州会病院で、腹水を抜きながら養生をする。何度か苦しい時がありましたが10月が山だったようで、だいぶ元気になりました。

病気には負けない、元気になりたいとずっと思っていました。こんな気持ちを持たせてくれたのが、「じゃがいものうち」の皆様、また私の友人達でした。母が高松に戻り、私は一人になってしまいましたが、皆様が次々と来て下さり、励ましを戴き、どんなにか心強かったか。本当にうれしく思います。私は本当に幸せ者だと思いました。

原因がわからないまま少しずつ元気になり、退院が見えてきました。腹水はやはりありますが、お腹はだいぶ小さくなって来ています。これからも治療は続けなければいけません、家に帰り早く普通の生活が出来る様に、と思います。

本当に良い友達、仲間に恵まれた幸せを心から感謝いたします。ありがとうございました。

(柴堯子)

新年度の会費とボランティア保険代の納入についてのお願い

日増しに春の訪れが感じられるこの頃ですが、皆さん如何お過ごしですか、日頃から、当会の運営にご協力を頂き感謝しております。皆様の会費が貴重な財源になり、お陰様でいろいろな活動を展開する事が出来ました。今年度のご支援を感謝し、引き続きご協力をお願い申し上げます。

つきましては、次年度の会費を、ボランティア保険の手続きの関係で3月25日(火)までに同封の振込用紙にてお振り込みいただくか、直接「じゃがいものうち」へご持参下さいませよう重ね

てお願い申し上げます。臨時総会(3月16日)の時でもお受けします。

年会費

一般会員	一口	3,000円
(家族で二人目以降は)	一口	1,000円)
(ボランティア保険は)	一口	260円)
賛助会員	一口	2,000円
賛助団体会員	一口	5,000円
賛助会員の方もボランティア保険に加入出来ます。		

陳情の一部が実現しました

議会傍聴の際の不具合と歩道の整備、尾之間中央公民館のトイレ便器の一部洋式化など、すべての利用者の使い勝手が良くなるよう「じゃがいものうち」で皆さんの意見をまとめて陳情していましたが「傍聴席への階段の手すりの設置」、「車椅子(一人分ですが)で傍聴出来るスペースの確保」、「つえの使用可能」の3項目が実現しました。歩道の整備やトイレの改造は3月議会で審議される予定です。

3月11日(火)が議会初日です。

これからも皆さんの声を行政に届け、住みよい屋久島にしたいものです。私たちの生活と直結している議会ですから機会をつくり傍聴してみして下さい。

行かれる方は3月11日(火)9時45分 屋久島町役場尾之間支所3階議場前集合です。

(四宮英代)

春、秋ウコン ガジュツ 各100g 500円

餅つき大会（手をつなぐ育成会との交流会） 12月28日（金）

毎年恒例となっている、手をつなぐ育成会との「交流餅つき大会」もう6年目になるでしょうか。最初の頃は子供たちとワイワイとやっていたのですが、近頃つき手の高齢化により体力的に辛くなってきています。このままだと餅つき大会が餅つき機に変わってしまうのも時間の問題です。臼、杵の餅つき大会を続けるためにも今回は、当たり前になっている餅つきの主役である「臼」のことを語らせていただきます。

この臼は私がものごころつく頃、私の父が大枚叩いて手に入れたものです。小学生の頃その父が暮れになると力強く餅をつく姿とその響きが私の脳裏に焼き付いています。今まで幾たびとなく引っ越しをしてきた私ですが、その臼はいつも私と共に連れ添ってきています。屋久島に落ち着いてからも毎年暮れになると多くの人達を喜ばせております。今はもう手に入れることが難しいムクの樗です、水に濡れると樗独特の様子が浮き上がります、その立派な出で立ちに父の姿を映し出す大切な臼です。今年中は3の末息子が私に変わりこの交流会の餅つきを頑張ってくれました。小さかった子供等がいつの間にか大きくなってしまふほど、この交流会も年を重ねてきているのだと、改めて思うところです。

お昼の話し合いは、もっぱら宮之浦に出来る就労継続支援施設「屋久の郷」の事が話されました。かねてより念願でありましたが、屋久島町となり初めて出来る障害者の「日中活動の場」。うまくスタート出来るよう、しっかり機能してゆけるよう、みんなで協力し応援しようと言われました。

また来年もこの餅つきを続けたいものですね。
(楯篤雄)



新春茶話会

毎年恒例の「新春茶話会」が1月4日「じゃがいものおうち」で行われました。一品持ち寄りです。皆さんそれぞれに腕によりをかけてのお料理がテーブルに所せましと並べられ、大いに堪能し、満足げな顔があっちにもこっちにも。アツアツのタコヤキまでふるまわれ、食べきれずおみやげになる程でした。

食の盛り上がりもさることながら、今度会員になられる日高ユキ子さん(81才)、笹川芳子さん(77才)を迎えて、歌やものまね、歌舞伎のコマもとび出し、時を忘れて歓談が続きまして。お二人は尾之間在住で、出来るだけ行事に参加したいとの事ですので、よろしくね!

子持ちギャルの《ひとこま見聞録》

じゃがいも掘り

----- ため息のジャガイモ掘り」の巻 -----

2月16日(土)快晴。この空のように、すがすがしい気持ちでこの日を迎えたかった!しかし、噂には聞いていたけど、これほど「そうか病」が広まっていたなんて・・・。今日の畑は、「ジャガイモひとつ、ため息ひとつ。そしてまたひとつ。」哀愁たただよう歌ができそうです。そばかすだらけのジャガイモに、作業の手もはかどりません。だけどね、だけど安全ですよ!それにおいしい!保証します。確かに見た目は悪いです!が、いいですか、みなさん! いいじゃないですか、見た目なんて! 私、鈴木だって、たくましく生きています。見た目で判断してはいけません。是非、召し上がれ!
(鈴木 裕子)

----- そうか病について -----

有機物を分解するとき活躍する放線菌の分泌する物質が、セルロース(細胞が外敵から身を守る細胞膜の主成分)の合成を押さえてしまうらしい。つまりケガをしたのと同じで、そこにかさぶたができてしまうのがその正体のようです。従って皮をむけば問題はありません。ただ傷が深いと保存性が少し悪くなります。
(松田正)

選外品 じゃがいも1キヤリー(約20kg)
1,000円です、お買い得ですよ!



行事予定

うこん、ガジュツ掘り：3月下旬に予定しています。後日連絡いたします。

たんかんジュース作り：1回目を2月25日(月)～28日(木)に行いました。

2回目は3月10日(月)～12日(水)AM9:00～PM4:00の予定です。

喫茶コーナー



椅子が替わった。

以前から喫茶の椅子は大人には少々お尻がはみだす。小さい子供には高すぎる。また、回転するのでちょっと危険でした。座面の広い椅子がないものかと思っていましたら、ご近所に捨てるにはもったいない椅子が2脚ありましたので、喫茶のスタッフと松田さんでいただいてきました。座面の傷んだものを高見澤さんが布を張り替え、今では喫茶の一角でいい感じで鎮座しています。(日高典子)

うさこちゃんシリーズ

2月のうさこちゃんは、こたつに入っていて、こたつからはネコが首を出していました。

3月はおひな様になっています。と、言われても何のこと？

実は「じゃがいものおうち」には月がわりの「うさこちゃん人形」があるのです。会員であり友人の岡村和子さんが丁寧に作ってくれたものです。季節感があって、すばらしいものです。

毎月入れ替えてくれるのは鹿島浩二さんです。カウンターのメニューの下に飾っています。

喫茶に寄ったら見てくださいね。

(松本活栄)

感謝録

寄付ありがとうございました。(12月12日～3月6日 敬称略)

鈴木裕子 日高弘子 日高典子 高田勝子 大原貞子 峰平耕典 桑山道子 日高仁 石川美那子
高橋ヒサ子 笹川芳子 松本裕子 中村円 りんごの木 岩川絹子 岩川キエ子 古屋浩三
山田由紀子 中田留美子 有川洋子 鹿島ミチ子 飯田かおる 岩川弘文 今井三男 水野広明
遊佐さえ子 日高ユキ子 岡村和子

じゃがいも掘り ご協力ありがとうございました。

タンカンジュース作り ご協力ありがとうございました。

編集後記

今年の冬は寒かったですね。ここ尾之間でも4度が最低で平均して7～8度が続いていました。地球温暖化の影響なのでしょう。温暖化のことはずいぶん前から知られていましたが、まるで対岸の火事。近年の夏の暑さや冬の寒さが身にしみて、ようやく事の重大さを感じています。

福祉もまたその当事者の立場にならないと、なかなか気がつかない。その真意を伝えてゆくにはこの通信の持つ役割は大きい。より多くの人に伝わるよう年4回の通信発行、頑張ります。(楯篤雄)



2008年 新作たんかんジュース 発売中！

屋久島の水と太陽が育てたタンカンを、
私達が真心こめて作りました。

1本800円(税込) 地方発送致します。送料、箱代、振込手数料別